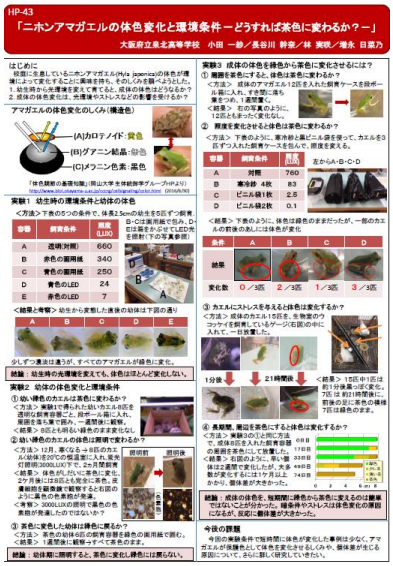
日本動物学会の高校生ポスター発表に参加

課題研究生物２班（小田一紗・長谷川幹奈・林 実咲・増永日菜乃の３年生４名）が、平成２９年９月２３日(土)に、富山県民会館で行われた「日本動物学会の高校生ポスター発表」に参加しました。テーマは「二ホンアマガエルの体色変化と環境条件」で、１時間半の発表時間中はずっと説明を続けないといけないくらい好評で、終了後の表彰式で「優秀賞」の賞状と盾をいただきました。

この発表会は非常に盛況で、北は北海道から南は鹿児島まで 38 校から 60 テーマの発表があり、それぞれに興味深い研究内容でした。泉北高校の研究は、緑葉の上で緑色のアマガエルを、落葉や土の上に置くと茶色に変色するといわれているが、実際に幼生や成体を多数用いて実験をしてみるとそう簡単に体色変化は生じないことを明らかにしたものです。体色変化は光環境やストレスなども関係があって、個体差も大きい複雑な現象であることがわかり、学会参加の多くの大学の研究者にも興味を持って聞いてもらえ、いくつかアドバイスもいただきました。また、その場で、学会の近畿支部や、理系女子の研究発表会でもぜひ発表してほしいと招待を受けました。このテーマは昨年の先輩からの継続で、次の 2 年生にも引き継がれています。さらに発展することを期待したいと思います。